


政務活動報告書

活動事項	子育て議連と国（内閣府・厚生労働省）との意見交換会
活動年月日	平成30年4月26日（木）
場 所	厚生労働省中央合同庁舎内第8号館8階822会議室
活動の相手方	内閣府及び厚生労働省
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 少子高齢化を食い止めるには、子どもを産み、育てやすい環境を整備していくことが必要なことである。そのために、女性が働きながら育児をする環境整備は必要なことで、保育所整備についての国の方針を聞くことを目的とする。</p> <p>【内容】 2016年4月から、内閣府が主導をして「企業主導型保育事業」が始まった。企業が従業員のための保育所をつくることで、整備費や運営費について助成をする制度である。希望出生率を1.8まで引き上げることを目標として、あらゆる方策を使って、国では検討していくとのことである。</p> <p>【結果（成果）等】 企業主導型保育所については、保育ニーズなどを地元と調整することなく、国主導で整備してきた。したがって、地域のニーズと異なっていて、保育所が乱立しているのではないかと、という声が鳥取県側から上がっていた。保育所の整備は、急がれるべきであるし、喫緊の課題ではあるが、地域の声を聞かずして国主導で進めていることの弊害は確実に出ていると感じた。今後もこの傾向は続くと思うが、今後も継続して、地域の声を聞いた上で整備計画を作るようにしなければならないと考える。今後も引き続き、地域の状況を国に伝えていくこととする。</p>
関連領収書番号	4-1



政務活動報告書

活動事項	林活地方議連平成30年度全国連絡会議定時総会
活動年月日	平成30年7月23日(月)
場 所	東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階
活動の相手方	林活地方議連 全国連絡会議
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 私は、鳥取県造林公社が抱えている莫大な債務の解決策について議会で質問したことがある。かつて繁栄していた林業は、現代は非常に厳しい産業となっている。この産業を、再び儲かる産業にするためにどうしたらよいかについて、林活地方議連で知恵を絞ることを目的とする。</p> <p>【内容】 森林組合連合会事務所もそうであったが、CLT を活用した建築物は非常に強度も耐久性もある建築物である。工場にて製造加工されたCLT パネルは、現場で即使用できるために、工期が短くなる。RC構造の建築物よりも大幅に工期を短縮することができるということである。また、欧州では、すでに9階立ての集合住宅もCLT 工法で建築されて使用されている状況にある。それに比べて、日本の対応は非常に遅い。</p> <p>【結果(成果)等】 CLT を活用した建築物が増えることにより、木材使用量は増えることになる。日本では、欧州に比べてまだ認知度も、建築物の数も少ないと感じる。まずは、公共建築物の素材にCLT を増やしていくことが大切ではなかろうか。鳥取県内において公共建築物を中心としてCLT を多用することを議会で提言していきたい。また、国に対しては、建築物の素材としてCLT をより多用することができるように規制の緩和求め、CLT の認知度を高めていくことを提言していく。</p> 
関連領収書番号	7-1

平成30年6月4日

道府県「林活議連」
会長 各位

森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟
全国連絡会議 会長 谷 洋



林活地方議連全国連絡会議平成30年度定時総会について

森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟全国連絡会議（林活地方議連）の平成30年度定時総会を下記により開催いたしますので、ご多忙中のところ恐縮に存じますが、多数のご参加をお願いいたしたくご案内申し上げます。

記

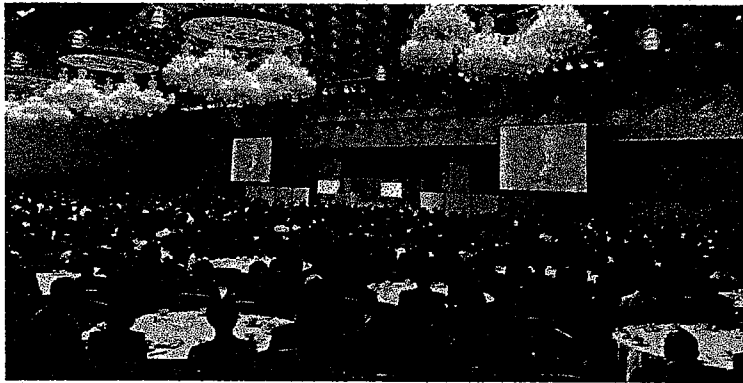
- 1 日時：平成30年7月23日（月）13時30分～16時
- 2 場所：東海大学校友会館「阿蘇の間」
〒100-6035 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階
(TEL:03-3581-0121)
<アクセス>
<http://www.kasumigaseki36.com/access/index.html>
- 3 参加人員：総会出席者氏名を、別紙により7月2日（月）までに、
E-mail又は別紙によりFAXにてご連絡下さい。

定時総会当日のスケジュール

第2回役員会	10:30～13:00（役員道県のみ）
定時総会	13:30～14:30
講演	14:40～（1時間程度）
	終了後、役員等による要請活動を予定

林活地方議連全国連絡会議事務局
（一社）日本林業協会内
TEL:03-3586-8430 FAX:03-3586-8434
E-mail:jfa@j-forestry.or.jp

政務活動報告書

活動事項	内外情勢調査会 10月全国懇談会
活動年月日	平成30年10月31日(水)
場 所	東京都港区高輪3-13-1 グランドプリンスホテル新高輪「飛天」
活動の相手方	ジャーナリスト池上彰氏
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 ジャーナリストの池上彰氏による、トランプ大統領について中心の内容である「ニュースから世界を読む」というタイトルの講演を聞くことで、日本がどう進むべきか、そして鳥取県がどう進むべきかを考え、本県に活かすことを目的とする。</p> <p>【内容】 トランプ大統領は、「アメリカファースト」という政策を主に掲げている。これによって、選挙に勝とうとする戦略である。アメリカに不利な関税などは是正をして、アメリカの貿易赤字を解消しようとするに躍起になっている。トランプ氏は、自由貿易を進めようとするWTO(世界貿易機関)からの脱退も主張しているが、アメリカ抜きの自由貿易を進め、自由貿易のメリットも自覚してもらう必要がある。</p> <p>【結果(成果)等】 日本の農業は、高い関税によって守られていることは間違いないが、世界的な流れからしても、将来的には関税が下がっていくことも、やむを得ないことではないだろうか。しかし一方で、広大な国土を持つアメリカなどと比較すると、日本は効率的な農業をする上で十分な環境であるとは言えない。農業は、日本の国土を守っているという側面も忘れてはならないと考える。儲からないから農業をやめる、ということがあってはならず、最低限の所得補償制度の検討は県独自でも必要なことであるという議論を提起したいと考えている。</p> 
関連領収書番号	10-1

10月全国懇談会のお知らせ

10月全国懇談会の講師は、ニュース解説でおなじみのジャーナリストの池上彰さんです。ニュースの現場を追って世界を駆け回り、発信を続ける池上さん。今回は、トランプ政権の命運が懸かる米中間選挙の直前というタイミングを捉えて、米国そして世界はどうなるのか、日本はどう進むべきかを主眼にお話いただきます。池上さんの講演が聴けるまたとない機会です。ご期待ください。

講師 ジャーナリスト

いけがみ あきら
池上 彰 氏



日時 2018年10月31日(水)

12:00~14:00

会食 12:00~12:30

講演と質疑 12:30~14:00

会場 グランドプリンスホテル新高輪「飛天」

演題 「ニュースから世界を読む」

★当日は本状を必ずご持参ください。

★入場は本状1枚につき、お1人のみです。

★代理出席の方は受付で本状とともに名刺をご提示ください。

★出席のご回答は10月26日(金)事務局必着をお願いします。

★出席者多数の場合は別会場でのモニター聴講となります。

本会場をご希望の方は早めにお越しください。

〒104-8178 東京都中央区銀座5-15-8

一般社団法人 内外情勢調査会

TEL 03(3546)7040 URL <http://www.naijyo.or.jp/>

----- 時事通信社からのお知らせ -----

時事通信が講演会、研修会に講師を派遣します

時事の講演サポート

検索